

吉田 稔 筆

平成31年4月 No.129

● 編集・発行  
柏市増尾地域ふるさと協議会  
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033  
柏市増尾三丁目1番1号  
増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

# 増尾地域に5つの避難所

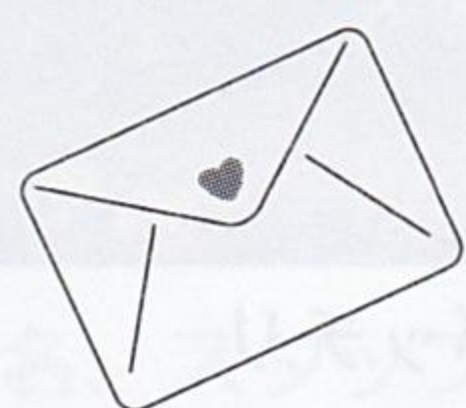
災害発生時、増尾地域には、5つの避難所が開設されることをご存じでしょうか。

5つの避難所とは、土小学校避難所（吉田清委員長、平成24年発足）、土中学校避難所（伊藤壮祐委員長、平成26年発足）、増尾西小学校避難所（國分功委員長、平成26年発足）、柏南高校避難所（志水房夫委員長、平成27年発足）そして昨年11月に立ち上げたばかりの中原中学校避難所（正木秀明委員長）です。

避難所は基本的に避難する町・自治会が決まっています。土中学校避難所は、東武なかはら団地自治会と増尾町会の一部。土小学校避難所は、増尾町会の一部、南ヶ丘自治会、東映自治会、東映第二自治会、白鷺町会、あざみ町会、増尾日立自治会。増尾西小学校避難所は、松

野台自治会、木戸前町会、加賀町会の一部、増尾町会の一部、柏楽園町会の一部、三愛町会の一部、逆井町会の一部、逆井北町会の一部。柏南高校避難所は、新柏三丁目自治会、第一住宅増尾団地自治会、新柏二丁目第一自治会。中原中学校避難所は、サンパセオ新柏自主防災会組織、新柏住宅自治会、新柏二丁目第二自治会、加賀町会の一部、つくしが丘町会の一部、名戸ヶ谷町会の一部、東豊住町会の一部が対象となります。

避難所は、自宅での生活ができなくなり避難を余儀なくされた時に利用する場所であり、各避難所運営委員会で決められた町・自治会の役割分担に基づき、避難した人たちで運営をします。防災訓練等、皆様のご理解のもと、ご協力をお願いいたします。 総務広報部



## 私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

### 新柏三丁目自治会

新柏三丁目自治会は、新柏駅から東へ1キロの閑静な住宅地にあります。周辺には緑が多く、治安も良く落ち着いた雰囲気の良い住環境です。自治会は232世帯で構成されています。

当自治会では、ゴミゼロ運動や防犯パトロールなどの生活環境維持の活動のほか、住民同士の親睦を深めるためイベントを実施しています。毎年、桜の季節には名戸ヶ谷第4公園で「お花見会」を開催します。例年100名を超える参加者があり、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層で、桜を楽しみながら親睦を深めています。また、今年度は初めて「餅つき大会」を開催しました。100名近い会員が参加し

て大盛況でした。子どもたちが無邪気に餅をつく姿を見ているとなぜか元気が出てきます。

防災の充実にも力をいれ、昨年度、防災会を別組織として立ち上げました。会員の防災意識の啓発に努めるとともに、第一住宅増尾団地自治会、新柏二丁目第一自治会と共同で柏南高校避難所運営委員会を発足し、毎年3自治会合同で災害訓練を実施して、いつ起こるか分からない災害の発生に備えています。

引き続き、自治会規約にもあるとおり、「豊かで潤いのある住みよい町づくり」を目指していきたいと思っております。 会長 上田 右人





# 印象的な演技に会長賞を贈呈 芸能発表大会

冷たい雨の日となった平成31年3月3日（日）、増尾近隣センター体育室において「芸能発表大会」を開催しました。出演者44組、179名が観客を魅了しました。

あいにくの天候でしたが、カラオケは自慢の声を響かせ、日本舞踊は情感を込めて舞い、フラダンスは指先に思いを込めて踊り、詩吟は朗々と歌い上げてくれました。

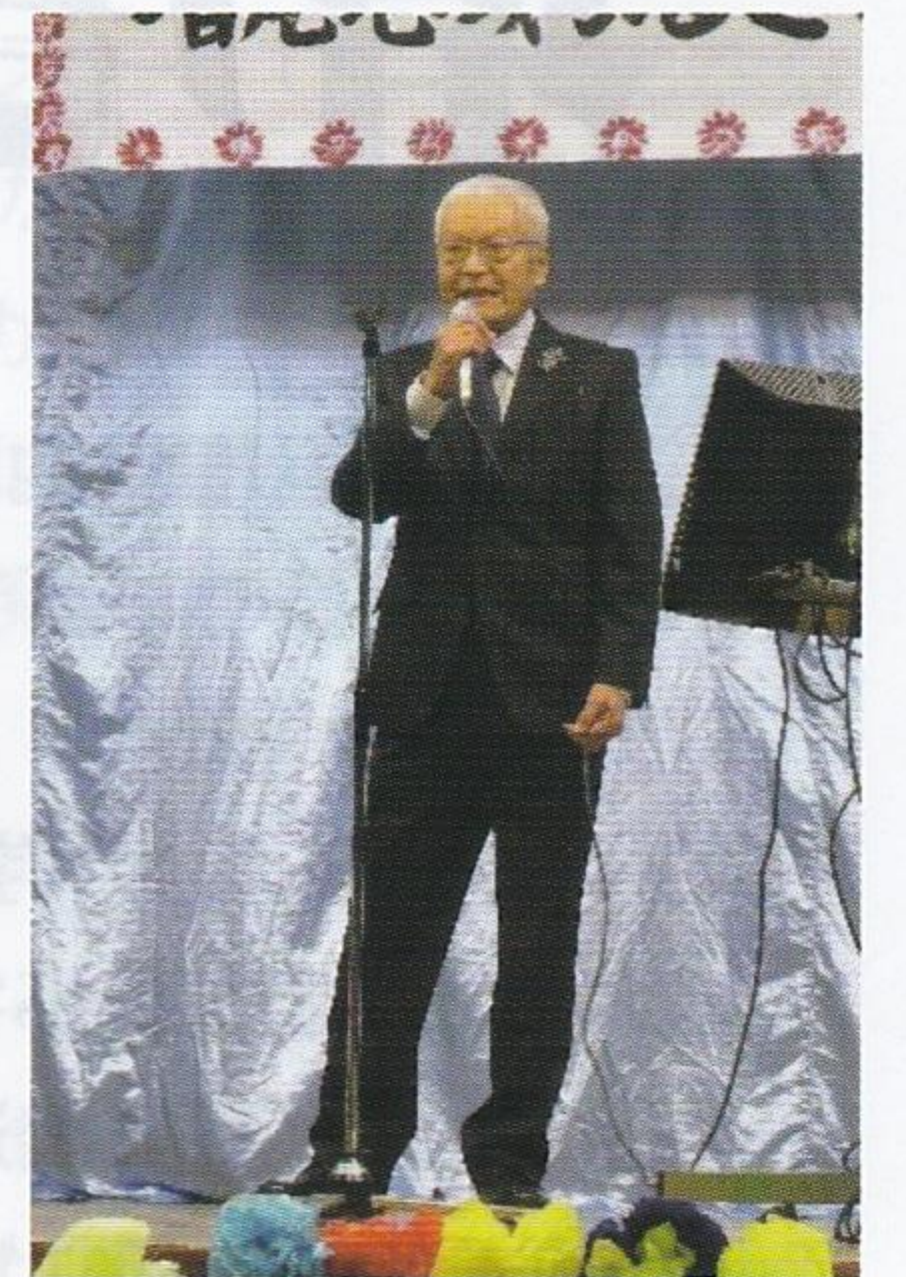
今回は、心に残った演技に「会長賞」を贈呈。会長賞1位は「よさこい柏紅塾」のよさこい踊り『よさこい鳴子踊り』『ザ・フェスティバル』『蒼天』、2位は「CRSホヌサークル」のフラダンス『キプカイ』、3位は「百合の会」の日本舞踊『夢芝居』、4位は正木和吉さんのカラオケ『津軽慕情』に贈られました。



この熱気、あなたの心に届けます



お兄ちゃんたちがいるのに僕にインタビュー？



ふるさと津軽を想い



言葉はいらない あ・うんの演技



ステージは常夏のハワイ気分、すてきな笑顔で衣装もバッチリ

## 増尾地域 浸水対策の現状

平成31年1月24日（木）、増尾近隣センターで近隣の4つのふるさと協議会（藤心地域、南部地域、酒井根地域、増尾地域）と柏市の防災安全課、雨水排水対策室、下水道整備課で管内の浸水危険箇所に関する会議を行いました。これは昨年甚大な被害をもたらした西日本豪雨をふまえ、地域の浸水状況を調査した結果報告会です。

増尾地域では、平成22年から25年に施行された大津川左岸第4号雨水幹線工事（増尾西小学校～加賀セブンイ

レブン～増尾郵便局～少林寺への全長約1336m、直径2.6mの雨水管の敷設）の完成後、浸水の被害が無くなったとの報告がありました。さらに土中学校校庭に貯留浸透施設を設置したことにより、校庭の雨水による第一住宅増尾団地自治会への影響も無くなったとのことです。また、土小学校下の側溝排水対策は、現在、実施している土小学校の改修工事の終了後、校庭に雨水貯留浸透施設を設置する時に合わせて行う予定とのことです。

排水処理能力を超えるような大雨が降った場合の浸透範囲と水の深さを想定した新しいハザードマップを4月に柏市ホームページで公表する予定です。

会長 伊藤 主夫



# 新春囲碁将棋大会

## 文化体育部

平成31年1月27日（日）、増尾近隣センターにおいて文化体育部主催「新春囲碁将棋大会」を開催しました。

今回は参加希望者が多く、囲碁27名、将棋21名が対戦しました。囲碁Cの部には小学生1名が参戦、健闘の結果4位でした。将棋には柏南高校将棋部から5名が参加。顧問の鈴木春彦先生には参加者への指導をしていただきました。表彰者は下記の方々です。

### <将棋Aの部>

優勝 茂呂悌市 2位 川村柊二郎（高校生）

3位 松長喜久郎

### <将棋Bの部>

優勝 松本悠希（高校生） 2位 岩瀬恵一郎

3位 日暮孝雄

### <囲碁Aの部>

優勝 久慈勝男 2位 町田哲 3位 鹿毛剛

### <囲碁Bの部>

優勝 古川照夫 2位 蔦野俊之 3位 伊藤舒充

### <囲碁Cの部>

優勝 志井重雄 2位 丸野憲子 3位 羽田知所

文化体育部 小林 みつえ

# つくってあそぼPart6

## 地区社協部

平成30年12月2日（日）、増尾近隣センター体育室で地区社協部主催「つくってあそぼPart6」を開催しました。今回は「子どもと大人が一緒にあそぼ！」が合言葉。土小学校、増尾西小学校、中原小学校、藤心小学校の親子31名、スタッフ19名が大集合しました。

自分で作るお昼ご飯のメニューは、雪だるまサンタのデコカレー。まん丸おにぎり2つを合わせてお皿に載せて、海苔で目と口をつけてから赤いカニカマでマフラーと三角帽子をつけます。そーっとカレーをお皿に流し込むと、雪だるまサンタがくっきりと浮かび上がり、まるで絵画です。

午後は、遊ばせ上手な青少年相談員さんのリードで、紙コップを2つ合わせて作ったけん玉やスリッパを足だけで箱の中に入れるゲーム、雑巾がけリレーをチームで競いました。

地区社協部 風間 理恵



# 笑って元気!笑いヨガ講座

## 地区社協部

笑って元気!をテーマに、平成31年2月3日（日）、増尾近隣センターにおいて、シニア層を対象に地区社協部主催「笑いヨガ講座」が開催され30名が参加しました。講師は「笑いヨガde ppk in 流山」の出口真由子先生です。

「笑いヨガ」はヨガの一種で、1995年にインド人医師によって提唱された健康法です。ストレス解消や免疫力アップなどの効能が期待されています。面白さは必要なく、理由なく笑うだけです。それでもおかしい笑いと同様の効果が得られ、自然に呼吸法が実践できるとのことです。

座ったまま両手を挙げて「ワッハッハ」。ゆっくり歩きながら「イエーイ」。最初は半信半疑で大笑いの演技をしていたのに、次第に表情が緩み心から楽しい気分になり、心地よい疲労を感じました。

講座後には、地区社協部スタッフの手作り弁当とチーム対抗のゲームを楽しみました。 総務広報部



笑うってすごいパワーなのね

# 年末防犯夜間パトロール

## 防犯防災部

平成30年12月23日（日）午後6時より、柏市防犯協会増尾支部と増尾地域ふるさと協議会の共催により、年末夜間パトロールを実施。町・自治会、柏市防犯協会増尾支部、柏市防災安全課、新柏交番、防犯ボックスから総勢143名が参加しました。増尾地域全域を3ブロック（増尾駅、増尾近隣センター、新柏駅を拠点）8ルートでパトロールをすることになって今回で5年目。複数の町・自治会でグループを構成しているため、近隣の様子を知ることができ、またパトロール中の会話による交流で、住民間の連携が深まりました。

参加者に柏市防災安全課より自転車ワイヤー錠が配られました。 防犯防災部 志水 房夫



# 授業で救命講習 土中学校

中学2年の保健体育カリキュラムでは、救命について学習します。今年に入り、初めて授業の一環として、実際に心肺蘇生やAEDの扱いを学びました。柏市消防局消防士・救命士の指導のもと、ふるさと協議会救急救命講習会を受講した7名が“地域の力”としてお手伝いをしました。

男子生徒は1月11日、女子生徒は2月15日に実施し、皆、頬を紅潮させながら熱心に学習していました。

若い世代にAEDを覚えてもらうことは、今後、地域の大きな力となります。 総務広報部

## ペレニアル花倶楽部 人気の園芸講座

ペレニアル花倶楽部は、平成30年度に「華やかなハンギングバスケット」(5月)、「夏を楽しむ野草の寄せ植え」(6月)、「冬を楽しむミニ盆栽」(11月)、クリスマスを彩る寄せ植え(12月)と計4回の園芸講座を増尾近隣センターにおいて開催し、合わせて延べ135名が受講しました。講師は、増尾在住のNHK「趣味の園芸」でおなじみの山口まり先生です。著名な先生から直接丁寧な指導を受けられるとあって、毎回人気で、リピーターが多いのが特徴です。2019年度も4回開講します。初心者の方も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。

当会は、増尾地域ふるさと協議会文化体育部に所属し、増尾近隣センター駐車場の一角で、毎週火曜日にガーデニングを行っているボランティアグループです。また、カシニワ登録をし、毎年5月開催のカシニワ・フェスタに参加しています。

活動の様子や植物の開花状況など、ホームページで詳しく紹介しています。「ペレニアル花倶楽部」で検索してください。 ペレニアル花倶楽部

### ふるさと協議会からのお知らせ

2019年度総会を下記のとおりで開催します。なお、出席者には追って詳細をお届けします。

日時 2019年5月12日(日) 午後1時30分より

場所 増尾近隣センター体育室

## 健康体操を始めませんか

### 「若返り体操」の会

私が健康体操を始めたのは、8年前。運動不足解消のために始めたウォーキングで訪れた中原防災公園で健康体操に出会いました。

健康体操は「ひとりマッサージ」とも呼ばれ、31種類の動作で頭からつま先まで、関節や筋肉を無理なく解きほぐし、血流や気の流れをスムーズにしてくれる絶妙な体操です。また性別や年齢に関係なく、体力や体調に合わせていつでもどこでもできるのがこの体操の魅力です。体操は約25分間行います。最初は体のいたるところが痛くなりますが、1週間も経つと痛みもとれ、首のこりや肩こりが柔らかくなりビックリ。以前は69キロあった体重も現在は62キロとなり喜んでいきます。昨年米寿を迎えた柴田礼子さんが、十数年前にこの会を始めました。今も元気に参加しておられます。参加者は現在150名以上、グループ名を「若返り体操」と呼ぶ元気な仲間たちです。

健康体操を継続的に行うことで、健康な体を作る効果があることはもちろんですが、近隣町会の方々と顔見知りになり友人が増えたのもうれしいことです。みなさんも気軽に参加してみませんか。木戸前町会 高林 幹雄



31種類の動作で医者いらず

### ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第2・第4金曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸、手芸他)のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 田嶋(TEL 7172-4683)まで、お問い合わせください。